公 告

分任契約担当官
陸上自衛隊北熊本駐屯地
第392会計隊長 瀬川 清明

下記のとおり一般競争入札を行います。

記

1 競争入札に付する事項

- (1) 件名等：Aグループ・・・使用済車両売払い
Bグループ・・・鉄屑売払い
- (2) 規格・数量：Aグループ・・・使用済車両内訳書のとおり、材質内訳書のとおり
Bグループ・・・鉄屑内訳書のとおり
- (3) 代金納付期限：令和4年4月27日(水)
- (4) 引取期限：代金納付日から5日以内(令和4年4月27日までに搬出)
- (5) 引渡場所：陸上自衛隊北熊本駐屯地、陸上自衛隊大矢野原演習場

2 競争に参加する者に必要な資格に関する事項

- (1) 予算決算及び会計令第70条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない者であること。
- (3) 契約担当官等から指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- (4) 令和4・5・6年度防衛省競争参加資格(全省庁統一資格)「物品の買受け」C等級以上を有する者、なおAグループについては自動車リサイクル法に基づく引取り業者であり、各都道府県等登録業者であること。
防衛省競争参加資格(全省統一資格)を申請中の場合は、申請中の旨を入札時に証明できるものであること。
- (5) 防衛省大臣官房衛生監、防衛政策局長、防衛装備庁長官及び陸上幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- (6) 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
- (7) 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めない。ただし、真にやむを得ない事由を該当する省指名停止権者が認めた場合には、この限りではない。
- (8) 使用済自動車の再資源化等に関する法律に規定する「引取業者の登録」、「フロン類回収業者の登録」、「解体業の許可」及び「破碎業の許可」のすべてを満たす者、又は引取業の資格を有し他の3業種を他業者に下請けさせる場合は、入札開始前までに下請負承認申請書を提出し、承認を受けたものとする。
- (9) 現物を確認した者であること。

3 契約条項・入札等参加者心得を示す場所：陸上自衛隊北熊本駐屯地第392会計隊契約班、西部方面会計隊ホームページに掲示

4 入札説明会：実施しない。(ただし、現物確認については個別に対応する。)

5 競争入札の場所及び日時

- (1) 場 所：陸上自衛隊北熊本駐屯地第392会計隊 入札室
- (2) 日 時：令和4年4月1日(金) 10時00分

6 落札決定方法

グループ別総額(税込み)が、当隊所定の予定価格を超えた最高額入札者を落札者とする。なお、落札者となるべき最高入札金額が同額で2人以上の場合は当該入札に関係の無い職員により抽選を実施し落札者を決定する。

7 保証金に関する事項

(1) 入札保証金：免除

ただし、落札者が契約を締結しない場合は、落札金額の100分の5以上を違約金として徴収する。

(2) 契約保証金：免除

ただし、契約者が契約上の義務を履行しない場合は、落札金額の100分の10以上を違約金として徴収する。

8 入札の無効

(1) 入札参加資格のない者が行った入札。

(2) 入札金額、入札者等が判明し難いもの。

(3) 電話・電報・FAXによる入札。

(4) その他入札に関する条件に違反した入札。

(5) 暴力団排除に関する誓約に虚偽があった場合、又は暴力団排除に関する誓約に反する事態が生じた場合。

9 契約書等の作成

特に示された場合を除き落札決定後、遅滞なく契約書を作成する。

契約書には、「売払い部品の解体に関する特約条項」を付するものとする。

10 損害賠償請求

車両を転売して一般市場に流通させた場合又は外装部品を転売して自衛隊車両と同様の外観を有する車両を一般市場に流通させるに至った場合は、契約金額の10%に相当する金額の違約金を徴収するとともに、実際の損害の額が違約金の額を超過する場合には、超過分の損害につき賠償を請求する。

11 公告掲示場所：西部方面隊ホームページ (<https://www.mod.go.jp/gsdf/wae/>)

陸上自衛隊北熊本駐屯地、陸上自衛隊健軍駐屯地、自衛隊熊本病院、熊本商工会議所

12 入札書に関する事項

(1) 入札等参加者心得を確認した上で「(当社、私、当団体)は入札心得に定める暴力団排除に関する事項について誓約いたします。」と余白に記入すること。

(2) 入札書は消費税込みの金額を記入すること。

13 その他

(1) 入札書に「当社(私(個人の場合)、当団体(団体の場合))は、入札心得に定める暴力団排除に関する事項について誓約いたします。」と余白に記入すること。

(2) 入札参加を希望する者は、令和4年3月31日(木)12時00分までに資格審査結果通知書(全省庁統一資格)(写)及びAグループに入札参加希望者は自動車リサイクル法に基づく各都道府県等引取業者登録・許可証(写)を提出(FAX可)すること。

(3) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、郵便による入札とする。

(4) 入札日時以前に入札書を郵便(書留)により提出する場合は、入札書を封筒に入れて封入口及び封筒の継目に封緘し、その封筒の表に氏名(法人の場合はその名称又は商号)及び「(入札日時及び入札件名)入札書在中」と朱書きして3月31日17時00分までに必着となるよう「書留」により送達すること。この際、送達した旨の連絡を担当者へ行うこと。

(5) 不調となり再度入札を行う場合については別途日時を指定

(6) 当該売却車両の部品を輸出する場合は、輸出貿易管理令に基づき経済産業大臣の許可が必要となります。

14 入札に関する問い合わせ先

〒861-8529

熊本市北区八景水谷2丁目17番地1号

陸上自衛隊北熊本駐屯地 第392会計隊契約班 担当：藤本

TEL 096-343-3141(内線3348) FAX 096-344-8807

15 内訳書の内容及び現物確認に関する問い合わせ先

陸上自衛隊北熊本駐屯地業務隊補給科補給班 担当：長谷川(内線3321)